

今月の特集①

東京都スピーキングテスト

東京都教育委員会は2023年4月27日、中学校英語スピーキングテストの実施方針を公表しました。

今回公表された内容は、2023年度から2028年度までのスピーキングテストの実施方針を定めたもので、2029年度以降については、今回の方針に基づくスピーキングテストの実施状況を踏まえた上で、新たに定められることになっています。

昨年度より実施され、都立高校入試にも活用されている第3学年を対象とした「ESAT-J」は、5月25日に今年度の実施要項が公表される予定です。そして、新たに、第2学年を対象とした「ESAT-J Pre2」、第1学年を対象とした「ESAT-J Prel」が今年度から実施されます。

全学年とも受験回数は、原則として毎年度1回。第3学年の「ESAT-J」は、同じ時間帯での一斉実施。実施日程は原則として毎年度、11月の第4土曜日から12月の第2日曜日までの期間の中の週休日または祝日となります。テスト当日に受験できなかった生徒のため、12月中旬ごろに予備日が設定され、障害特性等の理由で受験できない生徒に向けては、体験受験日が設定されます。

公正・公平な環境で実施するため、会場は原則として大学・都立学校等の外部施設となります。各実施会場には、実施責任者、副責任者をはじめ、スピーキングテストを公正・公平に実施するために必要な人員と、受験者への説明やテストの進行管理等を行う試験監督者が配置されます。

一方、第1学年の「ESAT-J Pre1」、第2学年の「ESAT-J Pre2」については、毎年度1月から3月までの期間、原則として受験者が在籍する中学校で実施されます。実施日は、教育委員会との調整に基づき、期間内に各中学校が設定することになっています。

採点結果は、「0～100までのスコア」「CEFR-Jに基づく6段階評価（ESAT-J GRADE）」「CEFR」の3種類の内容が基本とされます。ただし、「ESAT-J Pre1」「ESAT-J Pre2」については、協議のうえ別途定めるとされています。結果はテスト実施から45日間以内に提供されます。

スピーキングテストは、東京都教育委員会が民間の資格・検定試験団体等と共同で実施するものです。同委員会は、実施方針の中で「事業者を求めるスピーキングテスト実施要件」を設定し、企画・提案等により、事業者を公募・選定のうえ決定します。募集要項等は5月上旬の公表が予定されています。

定期テストの勉強方法

一口に「定期テストの勉強方法」といっても、重要なのは日頃の家庭学習を充実させることです。とくに、理科・社会の重要語句、漢字や英単語の定着は、短期的な学習ではなかなかできません。テスト前にこれらに取り組みようとしても、時間がとられてしまい、その他の勉強に大きく影響してしまいます。

テスト時期ではないときにこそ、暗記を繰り返し行い、テスト1～2週間前には提出物を完成させ、テストへの実戦応用力を高めることが理想です。しかし「理想」ばかり掲げて、実際のテスト勉強では何をしたらよいか分からない生徒さんが少なくないようです。

今回は、「**定期テストの勉強方法**」についてまとめます。ぜひ参考にして、上手に活用してください。

①テスト対策のスケジュール・目標を立てる

◇テスト範囲が発表されてから慌てて日程を確認するのは遅いです。テストの日程は学校の年間予定表などで先に確認し、この日にはこの勉強をする、など大まかなスケジュールを立て、テスト対策をスタートさせましょう。その後、試験範囲や日程が確定したら、より細かなスケジュールを立てることをオススメしま

す。

◇テスト2週間前までに今回のテストの目標を、具体的に決めよう。

(例) 「英語は80点以上」

「苦手な数学は平均+10点」 など

◇目標を見据えてテストの前日から逆算して計画を立てよう。

◇無理な予定は立てず、余裕のある計画表を作ろう。

◇きちんと実行できる計画でないと意味がありません。

(例) 「毎日漢字を2ページずつ取り組む。書けなかったら10回練習する」

「不規則動詞など英単語を1日5個ずつ音読しながら覚える」

「数学のワークは毎日5ページずつ進めて、1週間前までに終わらせる」

◇中学生の期末テストでは科目数が多くなります。高校生は、中間・期末テスト問わず科目数が多いですから、きちんと計画を立てましょう。

②苦手科目を優先的に復習する

◇「日頃勉強しない」→「テスト直前ぎりぎりに勉強」
→「テストの点数が悪い」→「嫌いになる」
→「さらに勉強しない」…この悪循環を断ち切ろう。

- ◇その他の科目も油断せず復習をしておこう。
- ◇1つの科目ばかり長時間勉強するのは避けよう。
- ◇ミスした問題には印をつけておき、あとで解き直しをする時間を取ろう。

③学校からの課題は絶対に提出期限を守る

- ◇提出物を出さない場合、成績に「1」がついても文句は言えません。
- ◇ただし、課題をただ「終わらせればよい」のではありません
→1ページずつ（なるべく短い範囲で）の答え合わせと見直し、そしてテスト3日前を目途に^{めど}解き直しをしてみよう。

④絶対にノルマを達成するという強い意志を持つ

- ◇途中で予定を変更したり、「明日からがんばるから、今日は勉強しなくてもよい」などと自分を甘やかしたりしない。



⑤「ノートまとめ」に時間を費やさない

- ◇きれいなノートを作っても点数は上がりません。
きれいに作って満足してしまっ、結局覚えられていない、などがないように。

⑥「覚えよう」という気持ちと行動が大切

◇「「見ているだけ」では暗記は不十分です。暗記は書いて覚えるものです。とくに漢字で書くことができるか、などチェックを行い、定着度を上げましょう。「覚えよう」→「チェック」→「覚えた！ちゃんと正解した！」が大切。

⑦わからない問題をそのままにしない

◇解答や解説を読み、まずは自力で解決できるかやってみよう。そのあと、何も見ないで自分の力だけで解けるかチェック。

◇それでも分からない時には塾の先生や学校の先生などに質問し、必ず解決する。

そしてその問題をもう一度解き直すことが大切。

質問して満足してはダメ。

ちゃんと解けるようになるまで繰り返しましょう。

テスト勉強は大変です。予定通りに進められなかった日があっても、そこで諦めずに努力してみましよう。無理なスケジュールを立てていたならば、そこから修正すれば良いのです。「勉強する」→「わかるから楽しい」と思えるようにしたいですね。目標をしっかりと定め、粘り強く取り組んでみてください。



自分自身に合った勉強法をしっかりと確立することは、大きな財産になります。その上で、具体的に何をしたらよいかわからない方は、ぜひ教室スタッフに相談してくださいね。

今月の特集②

水を冷やす魔法の〇〇

今年は春先から夏のような暑い日もあり、夏本番を迎える頃には、いったいどんな暑さが待っているのだろうと、少し不安にもなってしまいますね。

暑い日には冷たいものが欲しくなるものです。氷水の中に飲み物や果物を入れて冷やしたりすると、それを見ているだけでも涼しく感じるから不思議です。ところで、氷水の温度を、より短時間で下げる方法をご存知でしょうか？その方法とは、塩をかけることです。

水の融点(個体が液体になる時の温度)は 0°C ですが、塩をかけると融点は 0°C よりも低くなります(塩の濃度を高くすると融点はマイナス 20°C 近くまで下がります)。融点が低くなると、氷は 0°C では固体のままではいらなくなるので、急激に溶け始めます。溶けだした氷は、水から熱をどんどん奪うため、ただの氷水にくらべ、水温が低くなっていくスピードがかなりはやくなるのです。塩をかけるだけで水が冷たくなるなんて、まるで魔法をかけたようですね。

考えてみよう

- 1 A君、B君、C君の3人が明日会おうということになりました。
しかし、それぞれ以下のような主張をしました。

A君「晴れだったら行きたくない」

B君「雨だったら行きたくない」

C君「曇りだったら行きたくない」

雪やみぞれにならず、晴れ・雨・曇りの天気が一日中続くとして、どうすればこの3人は会うことができるのでしょうか？

答え []

- 2 都道府県の形を見てどの都道府県かわかるかな？

①



[

]

②



[

]

※毎月、正解者の中から、2名の方に図書カードをプレゼントします。締切は6月10日(土)です。教室に応募用紙が置いてありますので、奮ってご応募ください。

☆先月号の答え

1. 三人の子どもの年齢の組み合わせは、全部で12通りです。

(1・1・72) (1・2・36) (1・3・24) (1・4・18) (1・6・12) (1・8・9) (2・2・18)

(2・3・12) (2・4・9) (2・6・6) (3・3・8) (3・4・6)

この中で、足し算をして「今日の日付と同じになる」に対して、Aさんは答えを導き出せなかったということは、和が同じになる2組、(2, 6, 6)と(3, 3, 8)のどちらかが正しい。そして、子供の最高年齢者は1人だけであるということから、正解は(3, 3, 8)となります。

2. ①滋賀県

②大分県